

電気通信大学 平成18年度シラバス

授業科目名	科学技術と人間		
英文授業科目名	Science, Technology and Human		
開講年度	2006年度	開講年次	3、4年次
開講学期	5、7学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	2
科目区分	総合文化科目-上級科目-総合講義		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	横田 理博ほか		
居室	東1-715(横田)		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
科学技術を進展させる背景としての人間社会のあり方(ex.教育制度)、科学技術が人間社会に求めてきた問題(ex.生命倫理)、そもそも科学技術とは人間にとって何なのか、こういった問題について考えることを主題とする。

【前もって履修しておくべき科目】
なし

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
なし

【教科書等】
適宜プリントを配布する。

電気通信大学 平成18年度シラバス

【授業内容とその進め方】

「科学技術と人間」という統一テーマに関して、様々な立場の講師がオムニバス式に話をする。学外から来ていただいて講義をお願いするのは以下の先生。

塚原修一先生(国立教育政策研究所) 日本の教育と人材養成/科学技術と社会のコミュニケーション

知野恵子先生(読売新聞社) メディアから見た科学技術政策

隠岐さや香先生(日本学術振興会) 生命倫理と科学論など

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

成績評価方法

適宜レポートを課し、その総計で成績を評価する。

評価基準

電気通信大学 平成18年度シラバス

1.講義内容を理解

2.それについて自分の考えをもつ

3.自分の考えを適切に文章に表現できる

【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じる。

【学生へのメッセージ】

【その他】